

会 議 録

会 議 名	令和4年度第1回3市ごみ減量推進市民会議		
事 務 局 (担 当 課)	小金井市ごみ対策課、日野市ごみゼロ推進課、 国分寺市ごみ減量推進課		
開 催 日 時	令和4年7月26日（火）午前10時00分～11時50分		
開 催 場 所	日野市クリーンセンタープラスチック類資源化施設 2階多目的室		
出 席 者	委 員	<出席者：15名> （学識）宮脇委員長 （日 野 市 委 員）伊藤委員・加納委員・高松委員 （国分寺市 委 員）石垣委員・佐藤委員・森田委員・八ツ藤委員 （小金井市 委 員）橋本委員・林委員・續木委員 （行政）高尾委員（日）・栗原委員（国）・今井委員（小） 西村委員（浅）	
	事 務 局	日 野 市：小笠センター長・高橋課長補佐 国分寺市：塩野目部長・永沢係長 小金井市：柿崎部長・高田係長・府川係長	
欠席者	小野寺委員（日野市 委 員） 齋藤委員（小金井市 委 員）		
傍聴者の可否	可	傍 聴 者 数	1人
会 議 次 第	1 委員・事務局職員紹介 2 3市ごみ減量推進市民会議について (1) 会議の公開について (2) 委員長及び委員長代理について (3) 所掌事項について (4) 会議の開催回数について (5) 小委員会の設置について 3 報告事項 3市のごみ処理状況について 4 小委員会について 5 その他		
会 議 結 果	別紙審議経過のとおり		
提 出 資 料	別添のとおり		
そ の 他			

市民会議開催前に行われた委嘱式での3市部長からの挨拶

【小金井市環境部長】

3市で設立いたしました浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設につきましては、令和2年4月の本格稼働から2年が経過いたしました。この間、施設周辺にお住まいの皆様をはじめとする日野市民の皆様及び関係者の皆様に、深く感謝を申し上げます。

小金井市といたしましては、初心を忘れることなく、今後も日野市民の皆様及び関係者の方々の御負担を少しでも軽減できるよう、新たなスローガンである「循環型都市『ごみゼロタウン小金井』～ごみを出さないライフスタイルへ～」の下、発生抑制を最優先とした3Rを推進していくため、引き続き、小金井市民及び事業者の皆様と共に歩んでいきたいと考えております。

最後になりますが、これまで2期4年にわたる当市民会議の委員の皆様には、全体会とともに、ごみ減量施策グループ、それから情報発信・環境学習グループの2つの部会に分かれて様々な御協議をいただき、貴重な御提言をいただいております。今後、今期御着任いただきました皆様におかれましても、専門的な知識、あるいは市民感覚を生かして、積極的に御意見等を賜りますことをお願い申し上げます。

【日野市クリーンセンター長】

浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設は、ここで2年が経過し、3年目の稼働となっております。各委員の皆様方には3市に持ち帰り、ごみ減量の大切さについて様々な情報発信等をしていただきまして、本当に感謝しております。

また、この施設は日野市内に整備していることから、地元の皆様には大変様々な面で御迷惑を掛けているところがございますが、そのような点からも御認識いただいているかと思っております。今回、日野市より選出しております伊藤委員につきましては、まさに地元地域からの選出でございます。地元の皆様に御迷惑を掛けている中、様々な形で調整を行っていただいております。また今後も3市市民会議の場におきましても、積極的な御意見をいただければと思っております。

さらに、宮脇委員におかれましても、これまでも学識経験者の立場から様々な形で御教授いただいております。引き続き、お願い申し上げます。

これまでもこの3市の中でごみ減量のこと、それから施設の運営状態について情報発信をしていくという部会を設けて、様々な活動してきていただいております。この3市でごみ減量をするという中、3市での水銀製品の回収キャンペーンの実施、コンタクトレンズを3市で集めて、それをリサイクルしていくというような取組等も発展してきております。

3市のごみ減量施策については様々な取組の違いはあるかと思いますが、3市一体となってごみ減量施策を進めてまいりたいと思っておりますので、皆様方、屈託のない御意見を出していただければと思っております。2年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

【国分寺市建設環境部長】

小金井市と同様、国分寺市といたしましても、日野市民の皆様、特に施設周辺にお住まいの皆様に対しては、本当に御迷惑、また、御協力をいただきまして大変感謝をしております。心から御礼を申し上げたいと思っております。

さて、現在の3市のごみ量ですが、1人当たりの1日のごみ量、これは市民の皆様の意識の高さというものも相まって、多摩地域の26市においては、3市ともごみ量の少ない市ということで上位に位置しておりますが、今後共同処理を継続していく上では、さらなるごみの減量を実施しなければならないと考えております。ぜひともこの会において皆様からの様々な御提案をいただきまして、我々と共に取り組んでまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

司会	<p>委員長就任まで事務局で議事の進行を行う旨を説明 会議冒頭で会議は原則公開であることを説明し、傍聴希望者がいる旨を伝え、会議の傍聴の承認を得る。(傍聴者1名)</p> <p>1 委員・事務局職員紹介 本会議への意気込みなどを1分程度で自己紹介を含めて行っていただきます。</p>
伊藤委員 (日)	<p>今回、委員の継続についてかなり悩んだのですが引き受けさせていただきました。私は普通の主婦ですが、ごみ減量に関して、できる範囲で実践しております。よろしくお祈いします。</p>
加納委員 (日)	<p>私はリサイクルショップ回轉市場というのを市民活動として行っており、今年30周年を迎えました。現在17名の会員で実施しており、私は2000年からそこに入っております。これまでごみを出さない、ごみになるものを買わない暮らし、そういうものをずっと実践してきており、その中で何か私も本会議で何かやれることがあるのかと思ひまして、一生懸命頑張っていきたいと思ひます。</p>
高松委員 (日)	<p>自分の会社が、日野市内で下田商店という古紙問屋をやっております。現在、日野市資源リサイクル協同組合の理事長を務めさせていただいております。私はごみより資源の方が詳しいのですが、可燃ごみの中に、まだ資源となるものがたくさん入っているというのが私どもの業界でも言われており、そこを拾い上げると、まだ再生できる資源を有効活用ができ、また、可燃ごみを減らせるというのがここ数年の課題となっております。</p> <p>この会議を通じて私の認識していることを皆さんに情報提供できたらいいなということと、一緒にごみ減量を考えていきたいと思ひますので、よろしくお祈いいたします。</p>
續木委員 (小)	<p>小金井市の市民として、日野市、国分寺市の方から、何か実践できることを一つでも多く学び、また、小金井市に持ち帰って実現できるようになればいいなと思ひます。よろしくお祈いいたします。</p>
林委員 (小)	<p>私はこれまで2期4年間、この会議に出席してきました。これまでの会議で大体共通認識が得られたというか、各市の取組が大体見えてきて、どんな課題があるかということも整理されてきたと思ひます。初めての方もいますので、もう一度再確認しながら、これから具体的にどういふ方向に進めていったらいいのかということを考えていきたいと思ひています。よろしくお祈いします。</p>
橋本委員 (小)	<p>私はこれまでこのような会議体を経験したことがなく、本当に一市民として本年1月まで仕事をしており、少しだけ考えられる時間ができたので、応募して、今こんなところに本当にいいのだろうか思ひますが、いろいろと学ばせていただきながら自分の中でできることなどを見つけていければと思ひておりますのでよろしくお祈いいたします。</p>
森田委員 (国)	<p>この会議は初めての参加となりますが、前々からごみには興味を持つ</p>

	<p>ており、国分寺の中では、本日ここにいる皆さんと一緒に会議等は参加しておりました。</p> <p>私は50年近く物販業を行っており、小さいですがマーケットがあります。10年程前となりますが、資源を使い切るところに注目し、お店の一面にある人は不要でもこれが必要だという方がいるのではないかと、皆さんに無料で出していただいで、またそれを好きな方には持って行っていただく、そういうコーナーを設けています。ここで何か役に立つようなことがあったら持ち帰り実践できればと思います。よろしくお願いいたします。</p>
佐藤委員（国）	<p>私は前期からの引き続きとなりますが、再度皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。</p> <p>先ほど、高松委員より古紙が専門でまだまだ使えるものが可燃ごみとして処理されているという話がありましたが、一方で私は、食品ロスを減らすのが一つの課題かなと考えております。食品ロス削減推進法ですが、約3年前にできて、その後、直近の日本国内の食品ロスの量は約570トンと非常に減少しております。それはきっと企業関係のごみが減ったのではないかとと思ひますが、政府が国民運動として捉えている食品ロス削減のその活動に、私たちもこれから真剣に取り組まなければいけないときかな、そんなことを思ひながら、また皆さんと一緒に学習し、自分自身も具体的に行動していければいいなと思ひております。よろしくお願いいたします。</p>
石垣委員（国）	<p>私は2期4年、こちらの会議の委員を務めさせていただき、今回3期目となります。</p> <p>現在育ち盛りの子供が2人おり、ごみの分別等も徹底するように普段から言っており、また、外で出たごみは家に持ち帰ってくることを徹底しています。しかし、まだ徹底できていないと感じております。また、あまり物を無駄にしないようにとは言っているんですが、やはり子供の感覚だと、捨ててしまうところもあるので、そこがちょっと悩ましいところだと思ひています。皆さんと、また何か新しい案がありましたら話していけたらいいなと思ひています。よろしくお願いいたします。</p>
八ツ藤委員（国）	<p>私も3期目に入りますので、今後の2年間につきましてはできるだけ実現性のある、具体的な提案をやる時期だと思ひますので、ぜひそういう形で皆さんと相談しながら提案していきたいというふうに思ひております。よろしくお願いいたします。</p>
司会	<p>行政委員の紹介となります。</p>
西村委員（浅）	<p>浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設も、3年目の稼働を迎えることができました。皆様のご理解・ご協力の賜物であると考えております。</p> <p>今後、3市ごみ減量推進市民会議につきまして2年間お世話になりますのでよろしくお願いいたします。</p>
高尾委員（日）	<p>市民会議もこれまで2期実施しており、大体3市の課題が理解できたかなというところで、3期目は具体的に3市でできることを検討していきたいということで、伊藤委員には無理を言って再度お願いし、加納委</p>

	<p>員は回轉市場で實際市民と触れ合って、いろいろなことを実施している、高松委員は事業者の立場、市民の立場で、実現性の高いものをいろいろと検討していきたいということで委員をお願いしたところがあります。</p> <p>先程、食品ロスの話もありましたが、3市でできる具体的なことを市民レベルで皆さんからいろいろと御意見をいただきながら、行政としても取り組んでいけるものは形にしていく方向で検討したいと思いますので、2年間よろしくお願いいたします。</p>
<p>今井委員（小）</p>	<p>私は、本年4月からごみ対策課長を拝命しておりますが、それ以前は、二枚橋焼却場に携わったこともあり、また、9年前ですが、ごみ対策課長補佐を1年間だけ経験してきております。しかし、ここ10年程ごみの世界から遠ざかっており、最新の動向などを踏まえまして、皆さんからご意見をいただければと考えております。</p> <p>また、小金井市が今期3市ごみ減量推進市民会議の事務局を務めさせていただきますので、皆様と担当共々連絡を密にさせていただきながら、会議の円滑な運営に努めてまいりたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。</p>
<p>栗原委員（国）</p>	<p>私は4月にごみ減量推進課長の職を拝命いたしまして、環境部門の業務は初めてとなります。ごみ減量推進課として浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設の燃やせるごみの減量、その他のごみの資源化、そういったところに着目しながら取り組んでおりまして、今回3市ごみ減量推進市民会議の委員を務めさせていただく中で、行政側の立場という部分もありますが、別の立場で知恵を絞って、どういったことができるのか、一緒になって検討していきたいと思っております。</p> <p>行政及び市民の皆さんの協力あって、このごみの減量に結びつくものであると認識しているところでございますので、本市民会議の2年間の期間を使って勉強させていただき、また、提案等に結びついて実現していければというふうに考えているところでございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>司会</p>	<p>学識経験委員の宮脇委員をお願いします。</p>
<p>宮脇委員</p>	<p>私は明星大学で教授をしておりまして、廃棄物学とか資源リサイクル学といった、資源循環に関わる科目を授業しております。学生もこの時代では資源循環という言葉に非常に興味を持って、授業を受講していると思いますし、環境系の学科ですので、卒業生も一部は資源循環関係の会社にも勤めており、また逆に、環境調査とかで大気汚染とか水質とか、こういうものを分析するような業務をしている卒業生もたくさん出している学科であります。また、研究も有害物質関係が専門であり、卒業研究の大学4年生と一緒にやっております。</p> <p>ごみ減量は非常に大事ななということを昔から考えており、長らくごみのことに関わってきましたので、微力ですけれども、皆さんのお役に立てるように進めていきたいと思っておりますので、ぜひどうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>司会</p>	<p>事務局の紹介を行います。 日野市ごみゼロ推進課課長補佐 高橋</p>

国分寺市ごみ減量推進係長 永沢
小金井市ごみ対策課清掃係長 高田
小金井市ごみ対策課減量推進係長 府川

2. 3市ごみ減量推進市民会議について

(1) 会議の公開について

会議の公開については、原則公開とし、特に問題がなければ傍聴を認めていただきます。会議の冒頭で傍聴の有無について報告させていただきます。

会議の会議録は、発言の趣旨をまとめた要点記録形式の方が意見を出しやすいのではないかと考えています。また、発言者の氏名についても記録させていただきたいと考えています。要点記録をまとめた内容が発言の趣旨と異なる場合は、委員に修正をしていただき、その後各市のホームページなどで公表していきます。

そのため、会議録を調製する事務局以外の方の録音・録画は禁止させていただきます。

以上についてご意見・ご質問があればお願いいたします。

意見等は特になしのため、会議の公開、要点記録について承認

(2) 委員長、委員長代理について

3市の市民委員の皆様におかれましては、活発に意見交換を行っていただきたいことから、会のコーディネーター的役割を担っていただける方に委員長に就いていただく方が、意見交換がスムーズに行えると考え、学識経験者の宮脇委員に委員長をお願いすることとしております。また、委員長に緊急の事態等が発生した場合の委員長代理については、3市担当課長の中から当該年度の幹事市の担当課長を委員長代理とすることとしています。ちなみに、本年度は小金井市が幹事市となります。

このことについて、ご意見・ご質問があればお願いいたします。

意見等は特になしのため、委員長、委員長代理について承認

(3) 所掌事項について、(4) 会議の開催回数について、(5) 小委員課の設置について をまとめて事務局より説明してください。

所掌事項については、配布資料の3市ごみ減量推進市民会議設置に関する協定書に記載の内容を説明。

会議の開催回数については、昨年度を参考に同数となる全体会議3回、小委員会を2つの委員会で各5回の開催を予定していることを説明。

全体会議は本日の会議と次回は10月末頃に、小委員会の進捗状況等の中間報告を行い、2月に検討事項の施策の提案などを行う場と考えていること。小委員会は全体会議の間に月1回程度の頻度での開催として年5回の開催を想定していることを説明。

今期の3市ごみ減量推進市民会議は第3期となり、今期は前期までの提案書を踏まえ、3市での取り組むべき具体的内容など、より実効性、実現性の高い内容を議論していただくことを説明。

小委員会の設置については、今年2月に報告された提案書をもとに、

宮脇委員長

事務局

	<p>情報発信・環境学習の内容・方法などを検討する小委員会と、ごみ減量施策の検討を行う小委員会を設置したことを説明し、委員から特に提案がなければ、今年度も同様の小委員会としたい旨を説明した。</p>
宮脇委員長	<p>続いて、次第の3 3市ごみ処理状況について 今井委員から説明をお願いします。</p>
今井委員（小）	<p>令和3年度の3市のごみ量の資料について、詳細は資料を御覧いただきたいと思いますが、簡単に御説明をさせていただきます。</p> <p>資料上段の1人1日当たりのごみ量、こちらにつきましては、各市の昨年度との比較をさせていただいているところになります。</p> <p>参考までにお知らせいたしますと、日野市さんの1人1日当たりのごみ量につきましては、令和3年度は記載のとおり、616.0グラムとなっております。令和2年度につきましては632.6グラムでしたので、令和3年度に向けて減量の傾向が確認できます。</p> <p>国分寺さんの1人1日当たりのごみ量、こちらにつきましては、令和3年度は617.4グラム、令和2年度は634.1グラムですので、国分寺市さんも同様、減量の傾向となっております。</p> <p>最後に小金井市ですが、1人1日当たりのごみ量につきましては、令和3年度、605.9グラムとなっており、令和2年度に624.5グラムでしたので、こちらについても減量の傾向となっております。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響が大きく出た令和2年度と比較いたしますと、おおむね減少傾向となっておりますが、最近の急激な感染者数の増加を踏まえ、依然として予断を許さない状況であると考えておりますので、引き続きごみ減量に努めてまいりたいと考えております。</p>
林委員（小）	<p>表中で、小金井市のプラスチック（その他）がゼロになっている理由を確認したい。</p>
事務局	<p>小金井市のプラスチックごみは収集ベースという観点で不燃ごみの中に入っております。ここでいう不燃ごみというのは主にプラスチックごみ、あとは小金井市で言う燃やさないごみが入っております。</p> <p>小金井市は、容器包装プラスチックと製品プラスチックを一括回収しており、プラスチックごみという形で集めていますので、そのような整理をしております。（注：日野市は、容器包装プラ・製品プラの資源化量を「プラスチック（その他）」として、国分寺市は容器包装プラスチックごみのみを、「プラスチック（その他）」として記載。）</p>
宮脇委員長	<p>続いて次第の4 小委員会について 事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>先ほど説明をさせていただきました小委員会については、情報発信・環境学習の内容や方法を検討する情報グループとごみ減量施策を検討する減量グループの2つとさせていただきます。</p> <p>各市4名の市民委員は、2つの小委員会にそれぞれ2名ずつに分かれていただきます。</p> <p>その後、2つの小委員会ごとに集まっていただき、リーダーサブリー</p>

<p>宮脇委員長</p>	<p>ダーを決定し、次の小委員会の日程や会場について話し合いをしていただきます。小委員会の会場については、3市のどこで行うかを決めていただき、後日事務局で会場を確保し連絡する方法をとらせていただきますのでご了承下さい。</p> <p>更に時間が残りましたら、小委員会で検討していく内容について話し合いをしていただければと考えています。</p> <p>それではグループ分けと小委員会単位での話し合いをしてください。所要時間については約30分を目安に話し合いをお願いします。</p> <p>2つの小委員会に分かれて検討を実施</p> <p>それでは時間となりましたので、各委員は席にお戻りください それでは、各小委員会のリーダー及びサブリーダーから一言お願いします。</p> <table border="0"> <tr> <td>情報グループリーダー</td> <td>八ツ藤委員（国分寺市）</td> </tr> <tr> <td>サブリーダー</td> <td>伊藤委員（日野市）</td> </tr> <tr> <td>サブリーダー</td> <td>橋本委員（小金井市）</td> </tr> <tr> <td>減量グループリーダー</td> <td>林委員（小金井市）</td> </tr> <tr> <td>サブリーダー</td> <td>佐藤委員（国分寺市）</td> </tr> <tr> <td>サブリーダー</td> <td>高松委員（日野市）</td> </tr> </table>	情報グループリーダー	八ツ藤委員（国分寺市）	サブリーダー	伊藤委員（日野市）	サブリーダー	橋本委員（小金井市）	減量グループリーダー	林委員（小金井市）	サブリーダー	佐藤委員（国分寺市）	サブリーダー	高松委員（日野市）
情報グループリーダー	八ツ藤委員（国分寺市）												
サブリーダー	伊藤委員（日野市）												
サブリーダー	橋本委員（小金井市）												
減量グループリーダー	林委員（小金井市）												
サブリーダー	佐藤委員（国分寺市）												
サブリーダー	高松委員（日野市）												
<p>事務局</p>	<p>それでは続いて次第の5その他について事務局からお願いします</p> <p>本日お配りした資料に関する質問や追加の資料請求などがありましたら、所属する市の事務局までご連絡をしてください。</p> <p>皆様から頂いた質問等は、回答をとりまとめて、全委員に回答させていただくことで、情報共有をさせていただくようにいたします。</p> <p>そのため、いったん質問等を8月5日（金）で締め切らせていただきますのでご了承下さい。締め切り後も質問等はいつでも受け付けております。</p> <p>また、次回会議は10月後半、もしくは11月を予定しています。小委員会の進行具合などを確認しながら、時期を決定したいと考えておりますので、決まりましたら会議の日時・会場をできる限り早く決定し、お知らせいたします。</p>												
<p>宮脇委員長</p>	<p>何か質問等がありますか</p> <p>質問等が無いようです。それではこれを持ちまして本日の第1回3市ごみ減量推進市民会議を終了いたします。</p>												